

2018 年度 第 2 回スピーカーシリーズ
Trade and Investment in the New Economy Leveraging the Open Innovation Revolution

2018 年 10 月 10 日 (水) 14:00~16:00

講師：Mr. Gregory Sutch

(CEO, Intralink Limited)

於：クレアロンドン事務所 会議室

2018 年度第 2 回スピーカーズシリーズには、Intralink Limited の CEO である Gregory Sutch 氏をお迎えし、Trade and Investment in the New Economy, Leveraging the Open Innovation Revolution と題した講演の中で、ヨーロッパにおける最新のビジネストレンドについてお話をいただきました。

◆About Intralink

Intralink は 1990 年に創業し、本社を英国 Oxford に置く。特に東アジアに重点をおいたビジネスコンサルタントを行っている。これまでに 1000 件以上の Strat-up 企業、中小企業、多国籍企業及び行政に関する案件を支援した実績を持つ。

◆ヨーロッパでの中小企業の市場参入ステップモデルについて

ステップ 1：大きな投資を行う前に、市場参入についての可能性を調査
ステップ 2：資金調達を行い、顧客を集める。また商品の評判を高める。
ステップ 3：上記を経て初めて会社を設立（ここまで約 1~3 年必要）

◆オープンイノベーションとは

外部機関の協力による開発プロセスを指す。これまでの日本の大企業は自社の R&D (Research & Development) 施設で内部での開発を行うことが主流であったが、このオープンイノベーションへの動きが特に最近の日本で顕著になってきている。背景には、日本の企業が新しい技術に脅威を感じていることや自社開発のみでの技術革新に限界を感じていることが考えられる。

バブル経済が崩壊した 2000 年以降、消費者の価格や品質へのこだわりが強くなり、またグローバル経済の進展による国際的企業間競争も激化し、日本企業は苦境にさらされることとなった。オープンイノベーションはこうした状況への打開策として期待されている。



◆イノベーションの好循環

投資家がスタートアップ企業に投資する傾向が、この 10 年くらいの中にヨーロッパで多く見られるようになった。こうした投資を経て、資金力を持つ大企業と新しいアイデアや技術を持つスタートアップ企業の間には良好な関係構築がみられるようになった。

◆アクセラレーターとは

大企業とスタートアップ企業を同じ建物に誘致する。例えば、シリコンバレーに 300 を超える企業が入る大規模アクセラレーターがあり、日本の有名企業も入居している。アクセラレーター内ではスタートアップ企業の新技術やアイデアに大企業が投資し、企業内の革新を進めている。この 20 年間にインターネットが人々の働き方を変えたことも、こうした新しいビジネスの変化に影響している。

◆今なぜヨーロッパなのか

ベンチャーキャピタルの投資が多く集まり、スタートアップ企業への投資先を探している状況。既に 260 以上のアクセラレータープログラムが存在し、企業のコラボレーションが進みやすい。2017 年だけでも、63,000 件のスタートアップの起業があった。また、ヨーロッパにはコンピューターサイエンス部門で世界トップランクの大学機関が集積しており、常に優秀な人材を輩出している。

シリコンバレーと比較をしても、ベンチャーキャピタルの投資額はヨーロッパに対して高まりを見せている。

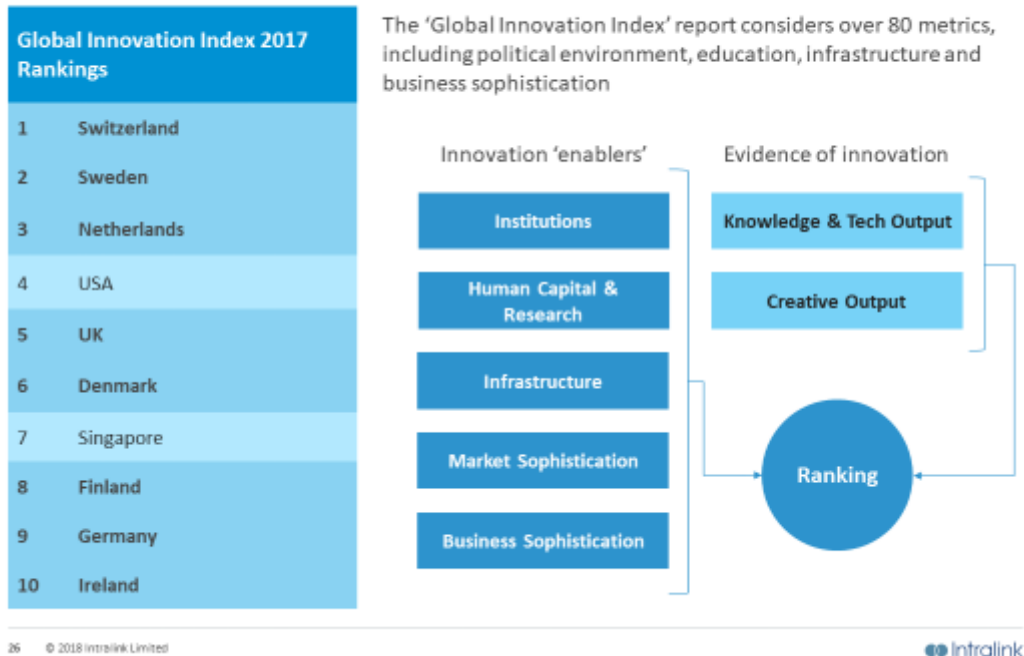
Europe's Innovation Environment is big (and growing)!



◆ヨーロッパは優良な市場

Global Innovation Index の調べによると、世界の革新的市場トップ 10 のうち 8 つの市場はヨーロッパにある。ヨーロッパでのベンチャーキャピタルの投資先の半分は ICT 分野に集まっている。また各市場でのスタートアップ企業によるテクノロジークラスターの形成も進んでいる。

Europe is home to 8/10 of the world's most innovative markets



◆日本の地方自治体が果たす役割

個人的な意見ではあるが、日本企業の多くが古いタイプの経営体質であるように思う。製造業は特に国内市場に頼っているように見える。そうした環境の中、どのような発展を目指せばよいのか。やはり縮小する日本市場だけでなく海外市場を意識し、オープンイノベーションを目指すべきではないか。海外にもっと目を向けるべきである。また、起業や新しいアイデアやビジネスへの投資も促すべきである。同時に、持続可能（Sustainable Development Goals）な地域社会の実現を、技術革新によってもたらすことを考えることも重要である。それが地域内だけでできないようなら、外部との協力を模索するべきだ。

日本の風土からは難しいこともあると思うが、地方自治体もスタートアップ企業の支援を推進すべきである。地域の自治体が、今の市場がどのように機能しているかを知ることは非常に重要である。

以 上